

## 地域で福祉課題を話し合う場(仮称:小学校区福祉委員会)の

### 現状と進捗状況について

#### 1 大正区の現状と課題

- ▲高齢化率も上昇しており、一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯も増加し、何らかの支援を必要とする人が増えている。
- ▲日頃の見守り体制の整備や支援が必要でありながら、適切な支援に繋がっていない人をいかに把握し支えていくのか。

#### 2 地域福祉ビジョンの取り組み

##### ●要援護者システム

協定締結後、体制の整ったところから要援護者の見守りに向けての体制整備を進めていく検討が必要。

##### ●地域で福祉課題を話し合う場(仮称:小学校区福祉委員会)

小学校区単位で高齢者問題にかかわらず、地域が抱える福祉課題を地域と区社協など福祉の専門職や区役所が連携・協力し、課題解決について話し合う場が必要。

#### 3 今後の進め方

現在、区社協が中心となり区役所や福祉機関・施設などの職員が参加している「地域支援会議」を発展させ、現在参加している各機関等の福祉の専門職員に加え、課題内容によって、各分野の専門職や関係者が参加する体制として進めていきたい。